



果樹特報

No.12

平成 29 年 9 月 15 日
J A 中野市営農センター
J A 中野市りんご・もも部会

中生種に炭そ病の発生が多い状況です。二次感染防止のため、被害果を見つけ次第早めに園外へ除去してください。また、秋雨によるすす点病の感染拡大が心配されます。健全果への感染防止のため、引き続き一定の間隔で薬剤散布を進めてください。

りんご

9 月下旬の薬剤散布

◆ 散布日：9 月 日

◆ 散布量： リットル

散布時期： 9 月 20 日～25 日（前回散布から 15 日後）

散布薬剤： 水 1 0 0 リットル

展着剤 1 0 ml

劇ベフラン液剤 2 5 5 0 ml（前日、3 回）

対象病害虫：すす点病・すす斑病、褐斑病、斑点落葉病

散布量：10 アール当たり 600 リットル

〔注意事項〕 ＊必ずお読みください。

- ① シンクイムシ類対策：アルバリン顆粒水溶剤 2,000 倍（前日、3 回）を加用する。
- ② ベフラン液剤は劇物登録薬剤です。購入の際は印鑑をお持ちください。尚、ベフラン液剤やダイパワー水和剤等成分がイミノクタジンを含む薬剤の開花期以降合計使用回数は 3 回迄です。使用過多に注意してください。
- ③ 炭そ病対策：ベフラン液剤に代えてストライド顆粒水和剤 1,500 倍（前日、3 回）を使用する。ただし、ストライド顆粒水和剤は高温時に散布すると薬害を生じる恐れがあるので、涼しい時間帯に散布する。
- ④ 中生種軟化防止対策：液状カルシウム資材セルキープの 1,000 倍を混用する。（価格：1,450 円/1 リットル⇒約 1,000 リットル分）詳細は担当技術員までお問い合わせください。
- ⑤ 花芽充実対策：葉友（ようゆう）2,000 倍（100 リットル当たり 50ml）を加用する。詳しくは裏面をお読みください。（500 リットル当たり @909 円） ＊次年度花芽充実や光合成促進効果が期待できる。

◆ 半無袋（ワックス袋）ふじの除袋について

1. 除袋時期：9 月 15 日～20 日頃までに
2. 注意点：極端な高温（強日照）が続く場合は、上記の日程より遅らせる。

◆ シナノスイートの管理について

1. 芯かび果除去：至急実施 ⇒ ①異常に地色の抜けた果実の除去、②早期着色果実の除去。
2. 収穫予想：南部地帯 10 月 10 日頃～、北部地帯 10 月 15 日頃～

◆ シナノゴールドの管理について

1. 落果防止：ストッポール液剤 1000 倍 ⇒ 9 月 25 日～30 日頃に散布（展着剤は加用しない）
2. 収穫予想：南部地帯 10 月 15 日頃～、北部地帯 10 月 20 日頃～

- ➡ 参考：りんご着色資材の使用例
- 対象：シナノスイート・ふじ等
 - 下記資材は全て定期散布に混用可能です。選択により使用してください。詳しくは担当技術員までお問い合わせください。

商品名	使用目的	倍率	使用時期	500 ^{リットル} 当り 薬剤費	定期散布 農薬 混用
彩色甘味 (おすすめ！) @2,640 円/500g	着色促進 糖度向上	1,000	9 月上中旬・9 月下旬・10 月上旬 (収穫予定 30 日前と 15 日前の 2 回連続散布が効果的)	2,640 円	可
モーニング エース @4,320 円/500ml	着色促進 品質向上	500	9 月上中旬・9 月下旬・10 月上旬 (収穫予定 30 日前と 15 日前の 2 回連続散布が効果的)	8,640 円	可
ビビットレッド @1,385 円/1.2 kg	着色促進 品質向上	500	9 月上中旬・9 月下旬・10 月上旬 (収穫予定 30 日前と 15 日前の 2 回連続散布が効果的)	1,154 円	可
葉友 @72,749 円/20 ^{リットル}	着色促進 花芽充実 品質向上	2,000	9 月上中旬・9 月下旬・10 月上旬 (収穫予定 2 カ月前から 3 回連続散布が効果的)	909 円	可
メリット赤 @19,511 円/20 kg	着色促進 樹勢調節	300	9 月上中旬・下旬・10 月上旬 (収穫予定 2 カ月前から 3 回連続散布が効果的)	1,624 円	可

◆ 使用例

- ① 彩色甘味：9 月上旬・下旬の 2 回連続で定期防除に混用散布 ⇒ シナノスイート等対象
- ② 彩色甘味：9 月下旬・10 月上旬の 2 回連続で定期防除に混用散布 ⇒ ふじ対象
- ③ モーニングエース：10 月初旬・10 月中旬（シルバー敷き前）に 500 倍で 2 回連続散布 ⇒ ふじ対象
- ④ メリット赤：9 月上旬・下旬・10 月初旬に 300 倍で 3 回連続散布 ⇒ ふじ・シナノスイート等対象

～ お知らせ ～
現在、りんご・もも部会を通じて生産拡大品種苗木の注文と取りまとめています。この機会に苗木導入を進めて頂き、生産基盤の若返りを図ってください。詳しくは別紙注文書をご覧ください。